

# 地下の正倉院展 コトバと木簡

## 展 示 リ ス ト

展示番号	木 簡 の 内 容	1期	2期	3期
		10/18-10/30	11/1-11/13	11/15-11/27
I 全国に広がる文字				
☆ 1	陸奥国白河郡出身者の見える木簡			
2	陸奥国からの昆布の荷札			
3	陸奥国関連の役職を免じるに関する木簡			
☆ 4 *	女官が命令を伝えたことを記す木簡1			
☆ 5 *	女官が命令を伝えたことを記す木簡2			
☆ 6 *	女官が命令を伝えたことを記す木簡3			
II コトバを漢字で				
7	「充」字を用いた塩の支給に関する木簡			
☆ 8	「充」字を用いた米の支給に関する木簡			
☆ 9	「充」字を用いた飯の支給に関する木簡			
10	旦風での仏事に伴う三項目の長屋王の命令を伝える木簡			
11 *	宮内の夜回りの記録			
☆ 12	日本語の語順がみえる木簡			
13	物品の進上を日本語の語順を用いて書いた木簡			
14	築地塀を修理する職人への米支給の伝票木簡			
☆ 15	くじびきの木簡			
☆ 16	裏に同文を習書した散位寮の宿直札			
☆ 17 *	「申」などの文字を書いた習書木簡			
☆ 18	文書でよく使う文言の習書木簡			
☆ 19	「官」「宮」など似た文字を記す習書木簡			
☆ 20 *	「叙」などの文字を記した習書木簡			
☆ 21	言偏の文字などを記した習書木簡			
22	鮫を万葉仮名で記した参河国の贄の荷札			
☆ 23	葵を万葉仮名で記した木簡			
24	鯨を万葉仮名で記した撰津国の荷札			
25	鰯を万葉仮名で記した若狭国の荷札			
☆ 26	犬へ支給する米を「瘡男」に渡した木簡			
☆ 27	犬へ支給する米を「加佐男」に渡した木簡			
28 *	万葉仮名で「アマルトモ」と記した木簡			
29 *	万葉仮名で「タカヤマン」と記した木簡			
30 *	万葉仮名で「ツクヨヨミウカレ」と記した木簡			
III 文字のすがたかたち				
31	端正な楷書で記した勤務評定木簡			
☆ 32	行書風の文字で記した書状様木簡			

☆は初公開資料、\*は重要文化財を示します。また、展示番号のゴチック数字は、展示リーフレットに写真が掲載されているものを示します。木簡の内容の詳細は、各会期の解説シートをご覧ください。

展示番号	木 簡 の 内 容	1期	2期	3期
		10/18-10/30	11/1-11/13	11/15-11/27
☆ 33	端正な楷書で記した筑後国の荷札			
34	行書風の文字で記した藁の借用依頼の手紙の木簡			
35	端正な楷書で記した人事評価の木簡			
36	行書風の文字で記した酒司宛の手紙の木簡			
37 *	若狭国からの塩の荷札 1			
☆ 38	若狭国からの塩の荷札 2			
39 *	参河国からの贅の荷札 1			
40 *	参河国からの贅の荷札 2			
☆ 41 *	参河国からの荷札			
☆ 42	丹後国からの荷札			
☆ 43	「万呂」を合わせ字風に記した木簡			
44	「戸主」「戸口」を合わせ字風に書いた志摩国の荷札			
45	「万呂」「末呂」を合わせ字風に記した木簡			
☆ 46	「戸主」を合わせ字風に記し人名を書いた木簡			
☆ 47	「麻呂」を合わせ字風に記した但馬国の荷札			
48 *	「戸主」を合わせ字風に記した阿波国の白米の荷札			
49 *	「まいる」の意味で「参」を用いた召喚状木簡 1			
50 *	「みつつ」の意味で「参」を用いた参河国の荷札 1			
☆ 51	「まいる」の意味で「参」字を用いた召喚状木簡 2			
☆ 52	「みつつ」の意味で「参」字を用いた参河国の荷札 2			
☆ 53	「まいる」の意味で「参」字を用いた召喚状木簡 3			
54 *	「みつつ」の意味で「参」字を用いた参河国の荷札 3			
IV木簡から万葉歌をのぞくと				
55	仏像製作者に米を支給した木簡			
56	朱沙の進上を命じた木簡			
57	中酔と記した木簡			
58	備前国からの醬の荷札			
59 *	若狭国からの鯛鮓の荷札			
☆ 60	近江国から藤原京への通行証			
61	東門のキーホルダーの木簡			
62	「建物名+鑑」を列記した木簡			
63 *	櫃と籠の付札			
64 *	衣入れの櫃の付札			
☆ 65	鹿の干肉の付札1			
☆ 66	鹿の干肉の付札2			
67	阿波国からの鹿の荷札			
68	片岡の所領から届けられた蓮の葉の送り状1			
69	片岡の所領から届けられた蓮の葉の送り状2			
70	兵部省からの兵衛の呼び出し状			
71 *	呂敷を守る兵衛にちが記された木簡			

☆は初公開資料、\*は重要文化財を示します。また、展示番号のゴチツク数字は、展示リーフレットに写真が掲載されているものを示します。木簡の内容の詳細は、各会期の解説シートをご覧ください。